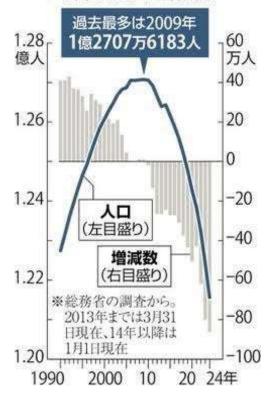
令和6年8月1日 第4号 カラフル・オルタレコ

三億円の価値がある?ニッポン人

●日本人人口と増減数



昨年、過去最大86万人が減った日本人。

出生率の低さもさることながら、死亡者数が過去最高の"157万9727人" となりました。

1年で鹿児島県民(157万人)ほどの人々が、この日本から、この地上からいなくなってしまうと考えると、その人数はかなりのものです。

「少子高齢化社会から超高齢多死社会へ」

と言われてますが、確かに2010年は年間約120万人の死亡者数であり、 それは5年ごとに10万人ずつ増えることが10年以上前から予想されてい ました。

2015年 130万人 (予想) →129万人 (実数) 2020年 140万人 (予想) →137万人 (実数) 2025年 150万人 (予想) →???

2020年までは、ほぼ予想通りに推移してきており、むしろ2020年は予想よりも死亡者数は低く、さらに2019年よりも死亡者数は減った年がコロナ禍がスタートした年でした。

実際の死亡者数は・・2021年143万人(実数)/2022年156万人(実数)/2023年157万人(実数)

2023年は2022年に比べて急増していないものの、前年よりさらに増えて157万9727人、158万人にも迫る勢いで高死亡者数が推移してます。 それが今のニッポンのメガ・トレンドなのです。

日本人が希少な存在となりつつある(レア化する) 今こそ、ここでもう一度「日本人である」ことの有難 さを認識したいところです。

日本国憲法第25条第1項には、すべて国民は健康で 文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定 されています。これは、国民には生存権があり、国家 には生活保障の義務があることを意味します。 さらに言えば、日本のパスポートは世界最強! これほどたくさんの国に行き来出来る「ユル〜 い」パスポートはほかの国では考えられません。

先日、海外の友人に「日本人であることは三億円 くらいの価値があるよ!」と言われましたが、まさ にその通り?・・・そう考えると、身近なちっぽけ な悩みが吹っ飛んでしまうのは自分だけでしょうか。

「落合らんぷカフェ」行ってきました♪

7月18日、毎月第三木曜日に開催中の新宿区主催の認知症 カフェ「落合らんぷカフェ」にお邪魔してきました。 ここが本当にオシャレなカフェで、大盛況!

地方の名家のご出身だというおばあちゃん、Aさんの海外経験のお話を楽しく聞かせて頂いたのですが、後で認知症の当事者だと聞いてビックリ!・・・認知症当事者だなんてとても見えなくて、「人とのコミュニケーションによって、自然と脳が活性化されるのかもね?」と、社会とつながることの大切さを改めて実感しました。



7月27日開催の「認知症サポーター養成講座(認サポ)#4」も無事に終了。 会場の「akta」で同時開催されていた個展・・・漫画家「前田ぽけっと」さんとも楽 しく交流させて頂きました♪・・・この方とは是非ともコラボしたい!・・・ステ キな出会いに感謝!です♪

★参加無料★「コラルトの認サポ」大好評開催中! 次回開催は2024年8月24日(土) | 8:00~ | 9:30です! ※お申込は右のコラルト公式LINEのQRコードから、お気軽にどうぞ! 公式WEBからもお申し込み可能。(本新聞のバックナンバーも是非ご覧ください!) 今回は認知症とは直接関係のないエビデンス・ベースのお話を紹介しましたが、ここで言いたいことはひとつだけ・・・「なにごとも一人で抱え込まないでね!」ということです・・・ Que Será, Será \sim \downarrow 。

人生、どうにでもなります。まず は「あなたが生きている」・・・そ れだけでいいんです!

酷暑ならぬ炎暑が続いています。 燃え尽きることのないように、熱く なった心や体をやんわりと冷やして あげましょう。

保冷剤をタオルで巻いて首に当てる のがおススメですよ。(たいこん)



